

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第99号



2014年11月17日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: [yv2t-tnk@asahi-net.or.jp](mailto:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp)



2014.10.20 第25回横三労連定期大会IN県合庁5FL

## 単組紹介第4回

### 県職労三浦半島支部

神奈川県職員労働組合三浦半島支部は、県職員が加盟する労働組合で、三浦半島地域内出先機関の職場活動をすすめる地域支部です。北は大船のフラワーセンターから、南は城ヶ島の水産技術センターまで、14分会165名が地域に点在しています。

支部事務所は、神奈川県横須賀合同庁舎の5階にあり、書記2名が交代で勤務し、広い地域の職場回りに奮闘しています。ちなみに支部は横三労連の連絡窓口になっています。

県職労は、県職員の労働条件・労働環境を改善するとともに、民主的県政推進のために、地域の労働組合・住民団体と共に運動することを大事にしています。現在の県職労の課題は、秋の賃金確定闘争で県人事委員会勧告の完全実施と大幅な賃下げとなる来年4月からの給与制度の総合的見直しを阻止することです。

## 第25回定期大会大成功！

10/20(月)、県合庁5階で開かれた第25回定期大会は、10単組中8単組、代議員38名中29名が参加して成功しました。

来賓は、神奈川県労連住谷事務局長、県商工労働センター栗崎労働相談課長、日本共産党大村横須賀市議からご挨拶を頂きました。

討論では、年金者組合の長島書記長から直訴20万筆の取組、三浦市職労の川原委員長から、再任用制度改悪とのたたかい、合同労組の猪井代議員から、学習会の内

用・労働審判・団交の報告、公務公共一般のHさんから、施設再配置問題、中学校給食の署名と学習協の活動報告、生活保護の補足率、土建の三井書記長から、住宅リフォーム助成制度が象徴的な運動であったと報告がありました。あと事務局長から個人的発言で、政党と労連のあるべき姿の問題提起がありました。

大会は総括方針、予算決算を拍手で承認し、役員選出を行い、終了後は楽しいお酒を飲みました。

## 中学校給食の署名3万集まる！

11/17(月)、横須賀市議会に提出された請願署名は、3万筆に達しました。横三労連は、11/8(土)にYデッキで署名を訴え、13名で133筆を集めました。12/2(火)には常任委員会で意見陳述、12/15(月)本会議採決の予定です。傍聴に行きましょう。



2014.11.08 横三労連Yデッキ定期宣伝